

一般社団法人日本ストリートサッカー協会（東京都墨田区）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

私たちストリートサッカー協会は、ストリートサッカーを通し、手軽に気軽にサッカーそのものの楽しさを多くの人と共有し、日本サッカー界に寄与することを目的に活動しています。

ストリートサッカーはスキルで競い、「魅せるサッカー」として楽しられている一方、子供でもわかりやすいルールで行う為、国籍は勿論、年齢や性別、経験に関係なく一緒に楽しめるサッカーでもあります。

また、直径 5M の省スペースから楽しめるストリートサッカーの特性を活かし、公園や広場のみならず、駐車場や商店街、空地などちょっとしたスペースで住民、自治体、企業を繋ぐ「地域貢献ツール」としての活用も推進しています。

ビジョン：新しいサッカー文化を日本に

ミッション：日常的にサッカーを楽しめる環境づくり

今までにない新しいサッカーの道を創造する

バリュー：NO BORDER（多様性を受け入れる社会づくり）

■ 主な活動内容

ストリートサッカーイベント企画・運営

ストリートサッカー大会企画・運営

ストリートサッカースキルレッシンスタジオ企画・運営

ストリートサッカー関連備品の開発・販売

■ 私たちのグラスルーツ宣言

ストリートサッカーを通し、国籍、年齢や性別、経験も関係なく、手軽に気軽にサッカーそのものの楽しさを多くの人と共有します！

サッカーをやりたいけどできない子、サッカーを続けたかったけどやめてしまった子、サッカーチームでうまくいかない子、サッカーから離れなければならない子が本当に多い。チームや友達、家庭（経済的な状況）を含めた親との関係など子供達なりに色々考え離れてしまう。

また、楽しむことよりもやらない子も本当に多い。人と比べること、人と比べられることを心配し、純粋にサッカーを楽しめない子供がいることは本当に残念。

「サッカーは楽しい。」色々なスポーツや遊びがある今、経験やスキルは二の次。

純粹に「サッカーが楽しい」ことを伝えるのがストリートサッカーの役割だと思っています。

私たちの活動に参加する子供達は、サッカーを習っている子よりもサッカーをやったことのない子やサッカーを普段やらない女の子が多く、そうした子供達が時間いっぱいまでずっと楽しくプレイしているのを見ると本当に嬉しくなります。

そうした子供達の中から、ストリートサッカーの魅せるプレイに魅了され、スキルを体得し、全国大会で入賞する子も出てきました。目の前で二の足を踏んでいる子供達の背中を押し、一緒に楽しむ機会をこれからも作っていき、日本サッカーが発展するように努めていきたいと思えます。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

元々フィジカルコンタクトを使わないルールで行うことが多く、怪我をしにくい為、40歳以上のプレイヤーも多く楽しんでいます。1対1のストリートサッカー大会では2018年から40歳以上のカテゴリーも設けられます。最近では50歳代も年々増えている為、今後、over50などの新設も行っていき、年齢に関係なくずっと楽しめる環境を構築します。

<障がい者サッカー>

海外のストリートサッカープレイヤー同様、障がいの有無に関係なく、一緒に楽しむことは当然のこととして運営スタッフやプレイヤーに賛同を得て、3人制のストリートサッカーを実施しています。

また、墨田区を介し、2022年9月にはブラインドサッカートップリーグ"LIGA i 2022"にてストリートサッカー体験会を実施したり、弊社主催ストリートサッカーイベントにて並行して障がい者サッカー体験会の実施などを行っています。

<女子サッカー>

フィジカルコンタクトをなくすなどルールを変え、スキルで勝負する1対1や3対3のストリートサッカーも行なっています。2019年から弊社主催で開催している「全日本P A N N A選手権大会」に女子カテゴリーを設けており、2023年開催された3対3の国内大会や世界大会に日本人の女性プレイヤーが出場しています。

<社会課題への取り組み>

公園でのボール遊び禁止などによりサッカースクールやチームに所属しない子どもたちにとって、サッカーで遊ぶ・楽しむということが難しい環境になっていますが、行政などと調整しながらトライアルを実施しています。（省スペースで、弾まないボール使用、ボールが出ない工夫、強いシュートやフィジカルコンタクトを使わないルール設定、誰でも参加しやすい環境作りなど。）

1対1で使うストリートサッカーのケージを一般社団法人日本パレット協会に協力頂き、国内のパレット用木材（間伐材や植林木材）を使用し作成しています。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)